



冬号

発行：ケアホーム あしび
474-0071 大府市梶田町二丁目 98 番地
Tel・Fax 0562-44-8204
E-mail ashibi@kyowa.or.jp

秋から冬へと季節の移り変わりを実感できる頃となりました。
皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？
今年は台風 19 号による甚大な被害があり、多くの方が被災されました。
あしびでも年に 2 回防災訓練を実施しておりますが、「災害時は誰もが被災者となること」「自分の身は自分で守ること」、「共同生活を送る仲間と助け合うこと」を伝えています。災害はいつ起こるかわかりません。
あしびでも日頃から災害意識を高め、協力し合うことを伝え続けていこうと思います。
また上半期、あしびではサテライトあしびへの移転と増室がありました。
一人暮らしに向け卒業された方、サテライトあしびへ転室された方など、数名の利用者様が新しい生活を開始されました。
それぞれが新たな地で思い思いの生活を送られています。
卒業された皆様についても、いつまでも元気に生活が送っていけるよう応援していきたいと思えます。

管理者 丹羽弘菜



交流会



今年は第 14 回目の交流会となりました。(ˆ▽ˆ)/
今回もたくさんの方にお越しいただき、利用者様、ご家族様、共和会関係者など、全体で約 50 名程と大変賑わいました。
お越し下さった皆様と夢や希望を書いた大きなパズルの木を完成させ、会場全体がすばらしい一体感に包まれました。
ゲームでは魚釣りゲームを行い、釣った魚の数を競い大奮闘！！
大いに楽しむ事ができました。

参加して下さった皆様、本当にありがとうございました。M・T





令和元年、第1回あしび協議会を9月26日に開催致しました。

日頃から関わりがあります知多保健所、市役所、社会福祉協議会、憩の郷、民生委員の方々が出席下さいました。

そこで現状報告、今後のあしびの展開、新設サテライトの報告を共和会を交えて意見交換を行いました。

利用者様が安心して地域で暮らせるようにこれからも地域の方、行政の方々と力を合わせて頑張りたいと思います。O・H

11月20日 防災訓練を行いました。

今回は日中、地震が発生した想定で訓練。建物内には割れたガラスや散乱した本倒れた乾燥機等の被害をイメージできるように工夫してみました。

また、1人取り残された方を救助する練習も行いました。

体験者様からの声は、

「いつ救助に来てくれるんだろうか、本当に来てくれるのか、来てくれるまでは本当に不安だった、時間が長く感じた」と話してくれました。

災害時はお互いに声を掛け合う事の大切さを学び、話し合いができました。O・H



10月26日 料理教室を開催しました。

今回は「牛肉野菜炒めなど相談しましょうメニュー」です。

今後、利用者様が、一人暮らしや就労等目指す時に役立つようにコミュニケーションを図ることを目的に行いました。

ボランティアグループ“ひまわりさん”もご参加いただき、自己紹介を行い、各班ごとに調理方法を決め皆で話し合いをしてリーダーが取りまとめることを行いました。

ユニークな自己紹介や出来上がりの料理は様々でとても楽しく過ごすことができました(*^-^*)

皆様、お疲れ様でした(^-^)/ M.M



10月からデイサービスセンターゆずの里より異動になりました
稲垣聖一と申します。グループホームの経験がありませんので
右も左も分からないのでご利用者様やスタッフの方にもご迷惑を
おかけすると思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお
願いします。I.S



10月いっぱいまで他事業所へ異動となりました。
大変お世話になりました。星屋

編集部をつぶやき・・・

メダカの赤ちゃんがあしびの仲間になりました。
いろいろな色、種類のメダカがいます。
これからどんなメダカになるのか楽しみです。
お時間ある時に癒されに来てくださーい！O.H



編集部より：令和元年より広報誌発行を誠に勝手ながら4回から2回へ変更させて頂きます。これからも宜しくお願いします。